

令和7年度 事業報告書

財団の設立目的である神奈川県内の医学・医療水準の向上を目指して、医学研究助成をはじめ、医学・医療啓発事業を行いました。

医学研究助成では、若手研究者を対象とした「わかば研究助成」や、医療分野のデジタル化を支援する「医療デジタル化助成」、がんサバイバーシップに関する研究を支援する「がん研究助成」、看護師や医療技術者を対象にした「医療技術助成」などを行いました。また本年度は、わかば研究助成の応募数が51件と多数のご応募をいただきました。

さらに、市大教育等助成として、学生・研修医の学術活動支援や学術講演会の開催助成への助成を行いました。

《研究等助成事業》

わかば研究助成	800 万円	8 件
医療デジタル化助成	100 万円	2 件
がん研究助成	200 万円	2 件
医療技術研究助成	169 万円	5 件
指定寄附研究助成(腎臓がん関係)	30 万円	1 件
小 計	1,299 万円	18 件

《横浜市大教育等助成事業》

学生・研修医の学術活動等推進支援助成	12.53 万円	4 件
学術講演会開催助成	20 万円	5 件
小 計	32.53 万円	9 件

《医学・医療啓発事業》

148.8 万円

合 計	1,480.3 万円	27 件
-----	------------	------

1 研究助成事業

(1)わかば研究助成 計8件 800万円 (単位:万円)

受領者氏名	研 究 課 題	所 属 機 関 等	助成額
井上 雄介	間葉系幹細胞を用いた膝半月板の革新的な治療方法の開発	横浜市立大学附属市民総合医療センター 整形外科 助教	100
藤田 真太郎	ヒト粘性性脂肪肉腫モデルにおける融合遺伝子の外因性導入と内因性誘導の比較	横浜市立大学附属病院 運動器病態学教室 大学院生	100
三宅 勇平	新たなiPS細胞由来BRAFV600E変異膠芽腫モデルによる脳腫瘍の髄膜播種の機序解明	横浜市立大学医学部 脳神経外科 助教	100
田口 慎也	皮膚組織におけるアンジオテンシンII受容体結合因子に着目した食塩感受性高血圧の新規病態解明	横浜市立大学 先端医科学研究センター 特任助教	100
彌富 泰佑	ヒト双極症知見に根差すマウス前頭葉AMPA受容体操作による気分変動の神経基盤解明	横浜市立大学大学院医学研究科 生理学教室 特任助教	100
和田 大司	非翻訳領域リピート病CANVASにおけるRNA毒性病態の解明	横浜市立大学附属病院 脳神経内科・脳卒中科 助教	100
山川 浩平	日本人に多い足底悪性黒色腫の新規マウスモデルの開発と治療法探索	横浜市立大学大学院医学研究科 博士課程 環境免疫病態皮膚科学	100
野上 麻子	動脈硬化性疾患におけるMASLD併存の有病率と遺伝子多型の関連性の解明	横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学 助教	100

(2)医療デジタル化助成 計2件 100万円 (単位:万円)

受領者氏名	研 究 課 題	所 属 機 関 等	助成額
石塚 晃介	認知症およびうつ病に関するオンライン関心動向についての検証: インフォデミオロジー研究	横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合診療科 診療講師(部長代理)	50
沼田 正勝	右側結腸癌患者におけるリアルタイム3DCGソフト(Viewtify®)と裸眼立体視ディスプレイを用いた上腸間膜動静脈の分岐形態の解析	横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター外科 准教授	50

(3)がん研究助成 計2件 200万円 (単位:万円)

受領者氏名	研 究 課 題	所 属 機 関 等	助成額
松永 梨沙	妊婦のHPV検診におけるリスク層別化マーカーに関する探索的研究	横浜市立大学附属病院 産婦人科 助教	100
栗田 裕介	早期膵癌診断プロジェクトDual-Energy CTによる低エネルギー仮想単色画像を用いた膵腫瘍診断能の定量的・定性的評価	横浜市立大学附属病院 消化器内科(肝胆膵消化器病学・内視鏡センター)助教	100

(4) 医療技術研究助成 計5件 169万円 (単位:万円)

受領者氏名	研 究 課 題	所 属 機 関 等	助成額
近藤 夕騎 (十全会基金)	パーキンソン病患者の姿勢異常に対する動画解析による連続姿勢角度測定手法の開発	関東学院大学理工学部 講師	19
玄蕃 こずえ (十全会基金)	医療現場におけるCRBSIゼロを目指す閉鎖式三方活栓消毒アプローチの確立	横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻 博士前期課程2年	20
藤原 歌子 (十全会基金)	進行がん患者を親にもつ8～18歳の子どもにおける健康関連QOL(HRQOL)の実態と関連要因の明確化 ―進行がん患者とその子どもを含む家族への医療・保健・福祉の向上に向けて―	横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻 博士前期課程2年	30
八木橋 貴之 (濱中基金)	加速器型BNCT装置における回転型リチウムターゲットの出力安定性評価手法の開発	湘南鎌倉総合病院 医学物理室 主任／ 湘南先端医学研究所 主任研究員	50
渡部 亜衣 (濱中基金)	タイムラプス画像を用いた2、4、8細胞期胚の細胞質形態に基づく妊孕性評価法の開発	横浜市立大学附属市民総合医療センター 生殖医療センター・臨床検査技師および胚培養士	50

(5) 指定寄附研究助成(腎臓がん関係) 計1件 30万円 (単位:万円)

受領者氏名	研 究 課 題	所 属 機 関 等	助成額
青盛 恒太	TFEB over expression ヒトiPSCを用いた腎オルガノイドによる腎がんモデルの作成	横浜市立大学大学院医学研究科 博士課程 泌尿器科学	30

2 横浜市大教育等助成事業

(1) 学生・研修医の学術活動等推進支援助成 計4件 12.53万円 (単位:万円)

受領者氏名	活 動 名	所 属 機 関 等	助成額
陳 奕桐	APICA2025 学会発表	横浜市立大学大学院医科学専攻 博士課程3年	4
福井 雅浩	第53回日本救急医学会参加、演題発表	横浜市立大学大学院医学科 6年	2
谷口 友理	第90回日本循環器学会学術集会にてポスター発表	横浜市立大学医学部医学科 5年	4
神崎 朱由	学生団体である解剖道場の第131回日本解剖学会への参加	横浜市立大学医学部医学科 3年5名、2年4名	2.53

(2) 学術講演会開催助成 計5件 20万円 (単位:万円)

受領者氏名	企 画 名	所 属 機 関 等	助成額
山田 典子	日本市民安全学会第23回大会 「命の安全事始め『気づき&気づかせ』の作法」～看護と防災における作法について～	横浜市立大学医学部看護学科 教授	3
稲葉 裕	第36回日本小児整形外科学会学術集会	横浜市立大学医学研究科医科学専攻 運動器病態学 主任教授	5
稲葉 裕	WAIOT (World Association against Infection in Orthopaedics and Trauma) 4th Congress 第4回世界整形外傷感染学会	横浜市立大学医学研究科医科学専攻 運動器病態学 主任教授	5
光藤 健司	第18回 神奈川県歯科医師会・口腔外科学会学術集会	横浜市立大学医学部口腔外科学 主任教授	2
岩澤 多恵	第16回呼吸機能イメージング研究会学術集会	神奈川県立循環器呼吸器病センター 副院長・放射線科部長	5

3 医学・医療啓発事業 計148.8万円

(1)事業年報等の刊行

事業年報

パンフレット

卓上カレンダー

助成公募ポスター

ホームページ運営、管理(研究報告書等掲載)

(2)シモンズ墓所(青山霊園)管理

4 横浜市立大学附属2病院内の売店経営

横浜市立大学附属の2病院内の売店を経営し、“売店は、患者さんのオアシス”をモットーに患者さんや病院職員等に医療衛生用品や日用品、お弁当や飲料などを販売しました。

令和7年度は、売店の売上純利益が約189万円の赤字となりましたが、両病院に設置している計30台の自動販売機による手数料収入の純利益が約1,507万円の黒字となり、これらを合算し、法人税を控除した結果、令和7年度の最終的な純利益は1,224万円となりました。この金額はすべて公益事業に繰り入れております。

また、シフト見直し等による経費削減により、売店の赤字幅は前年度より約373万円改善しました。

今後は、売店の商品構成や在庫管理、自動販売機の業者・商品内容の見直しなどを通じて収益改善を図り、より多くの利益を公益事業へ還元できるよう努めてまいります。

5 賛助会員の募集

平成24年度より実施している賛助会員の募集は、俱進会たより(財団だよりのページ)や事業年報、財団パンフレット、ホームページなど、さまざまな媒体、機会を活用して行っていました。

令和7年度の会員数は61名となり、令和6年度から123名の減少となりました。

6 ご寄附のお願い

賛助会員・俱進会会員の皆様をはじめ、多くの方々よりご寄附を賜れますよう、当財団の趣旨や事業内容、実績等について、さまざまな機会を通じて広くご案内し、お願いをしております。

その結果、令和7年度は95.5万円の温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。